

情報通信人材研修

1)	コース番号	R6-52	
2)	コース名称	情報セキュリティマネジメント入門	
3)	受講料	55,000 円 (消費税込)	
4)	達成目標 または育成目的	情報セキュリティマネジメントの概念、必要性、対応策、運用などについて体系的に学習し、講義で得た知識を、演習を通じて具体的に理解することにより、情報セキュリティの重要性ならびに企業に与える影響の大きさを意識し、業務における内部統制の有効性を高める。	
5)	前提知識 または受講対象者	情報セキュリティ・マネジメントシステムの構築に興味にある方。	
6)	日 程	令和 6 年 11 月 6 日(水)～ 11 月 7 日(木)	2 日間
7)	時 間	9:00～17:00(7.0H) × 2 日	14 時間
8)	会 場	船橋情報ビジネス専門学校 3 号館	
9)	定 員	20 名 (最小催行人員 8 名)	
10)	講 師	氏 名	濱本 勇人
		所 属	
		経 歴	富士通株式会社で PKG 開発・ITIL をベースとした運用保守標準化・モダナイゼーションサービスに従事。ITC 取得。経産省 DX 推進指標策定委員に選任され、DX 推進指標の策定に携わる。PMP・ITIL V4 マネージングプロフェッショナル・IT コーディネーター・TOGAF 認定・ICD アドバイザーの資格を保有。 IPA 認定 セキュリティプレゼンタ
11)	内 容	第 1 日目	1. 情報セキュリティの動向 ・ IPA 情報セキュリティ 10 第脅威、重要なセキュリティ情報から 2. 情報セキュリティの基礎知識 ・ 情報セキュリティの目的と重要性 ・ 情報セキュリティの三要素(機密性、完全性、可用性)と 7 大要素(責任追及性・真正性・否認防止・信頼性) ・ 脅威と脆弱性、攻撃手段 ・ セキュリティに係る技術
		第 2 日目	1. 情報セキュリティ対策 (人的セキュリティと対策・物理的セキュリティと対策・技術的セキュリティと対策) 2. 情報セキュリティの管理 (ISMS) ・ 情報セキュリティを確保するための仕組み、リスクマネジメント、インシデント等) ・ 中小企業向けのセキュリティマネジメント SECURITY ACTION 解説 ・ 演習：5分でできる！情報セキュリティ自社診断の実施 3. 情報セキュリティにまつわる関連規格、ガイドラインと法制度 CRYPTREC/ISO・IEC27000・各種制度、サイバーセキュリティ基本法、刑法関連、不正アクセス禁止法、知的財産権関連、その他関連法) P マーク、GDPR、個人情報保護法等)
12)	その他(使用機材等)	P C(グループ台)、プロジェクター、ホワイトボード	